



こまくさ

令和4年
9月14日(水)
No.19

《教育目標》 ~夢に向かって やさしく! かしく! たくましく!~

感染者増、フェスタ延期

先週は、学校関係者の感染確認が増え始め、拡大防止のための措置として2つの学年の閉鎖、そしてフェスタの延期をするという対応をとらせていただきました。保護者の皆様方には、大変急な変更となってしまい本当にご迷惑をおかけしました。申し訳ございませんでした。今週になって落ち着きを見せはじめてきていますが、まだまだ慎重な対応が必要なようです。子どもたちの学校での学びが止まることのないよう、注意して参ります。ご家庭でのご協力もどうかよろしくお願い致します。

なお、この状況から10月4日に予定しておりました、なべっこは今年度も行わないこととしました。子どもたちも大変楽しみにしている行事ではありますが、会食をする活動になりますので、ご理解いただきたいと存じます。同日行う予定のマラソン大会は実施する予定です。

校内研究会を行いました



8月31日(水)、少人数指導に関わる校内研究会を開きました。本校は今年度、算数の授業に限って少人数指導ができるよう、職員が配置されております。今回は22人の学級を2つのコースに分けて授業を行いました。少人数授業では、子どもたちの発言の機会が増える、教師が子どもに関われる時間が増えるなどのメリットがあります。子どもたちのアンケートでも授業がよく分かる、二人の先生が薦める学習は楽しいとこたえています。

指導主事の先生からは、どちらのコースでも同じ学びができるよう計画されていること、学習内容によって多様な形態が考えられることなどについて、ご指導いただきました。今回ご指導いただいたことを踏まえ、一人一人の深い学びと学習内容の確実な理解に向けて、さらなる授業改善に努めて参ります。



【指導者】 秋田県教育庁南教育事務所仙北出張所
O.S 指導主事
仙北市教育委員会北浦教育文化研究所
M.H 指導主事

【6年梅組 算数科】

○単元名

形が同じで大きさがちがう図形を調べよう
(拡大図と縮図)

○授業者 K.Y T.H

○ねらい

○概要

縮図を活用して、実際の長さの求め方を考えることができる。
既に学んでいる拡大図や縮図のかき方や見方の学習を生かして、学校付近の地図(縮図)から実際の長さを求める学習をしました。地図に出てくる『縮尺』の意味を理解し、本当の長さは地図上の長さの何倍になっているのかを計算で求めていきました。300mを3cmに縮めて表しているときは縮尺は1万分の1になっていて、地図の長さを10000倍して求めることを理解していました。

【お願い】

この頃、兄弟姉妹の発熱や、閉鎖措置等による早退者が増えております。学校では連絡を受けて帰りの準備をし、職員玄関近くで保護者の方へ引き渡しをします。そのためお迎えの際特別な指示がない場合は、児童玄関ではなく職員玄関の方に来ていただきたいと思います。職員室にお声がけくださればすぐに対応いたします。よろしくお願いいたします。

※裏面に続く

「おはようございます！」～朝のあいさつ運動～

9月1日（木）に、「朝のあいさつ運動」を実施しました。本校では、毎月月初めに、田沢湖防犯巡回隊のみなさんが校門やプール側門に立ってあいさつ運動をしてくれていました。この日から本校児童会と中学校生徒会が連携し、一緒にあいさつ運動をすることになりました。9月1日は中学校から1年生があいさつ運動に参加してくれる予定でしたが、事情により参加できなくなり、本校児童会だけで行いました。あいさつ運動に参加してくれたのは運営委員のみなさんです。校門、自転車置き場付近、児童玄関前にそれぞれ立ち、元気なあいさつをしてくれました。この日はあいにくの雨模様でしたが、子どもたちが交わす明るいあいさつが校庭に響き渡りました。次回は10月3日、中学校からは2年生が小学校に来てあいさつ運動をしてくれる予定です。



校門前であいさつをする運営委員のCKさん、KFさん



自転車置き場付近はO.Rさん、S.Mさん、C.Sさん、F.Rさん



児童玄関前はHAさんとS.Sさん



服に空気を入れ、落ち着いて浮く姿勢を長続きさせている、5年のT.Sさん

今年も着衣水泳を実施

本校では毎年、5・6年生を対象にまさかの時に備え、着衣水泳を行っております。全ての学年の水泳の授業が終わった8月30日（火）に5・6年生が合同で授業を行いました。服を着たまま水に入ると急に体が重くなり、思うように泳げなくなってしまうという体験をした後、服を勢いよく水にたたきつけて空気を入れ、それを浮き輪代わりにして救助を静かに待つ、ペットボトルなどがあればずっと浮くことができるという練習をしました。なかなか浮くことができなかつた子どもたちも、何度か練習しているうちに、ラッコのような姿勢で静かに浮くことができるようになりました。

万が一の際、自分の命を守るための大切な学習です。このような場面に遭遇してほしくないのですが、知識と技能は必要ですので忘れないで覚えておいてほしいものです。

リモート授業をしました

9月になってから、3年生が3日間学年閉鎖となりました。その間タブレットを持ち帰ってもらい『リモート授業』を行いました。以前、自宅待機しなければならない少数の児童にタブレットを持ち帰ってもらい、学級での授業の様子をカメラで写して、家庭で勉強している様子を見てもらうという試みはしていましたが、今回は3年生全児童を対象にタブレットを使って授業をするという形で実施しました。本校としては初めての試みで、やってみて分かったことがたくさんありました。3年担任の小松教諭が、午前中、国語や算数を中心に行い、子どもたちの反応や不具合などを確かめながら授業を進めました。家庭で授業を行う際、ある程度の緊張感が必要であると感じました。

この日は、他の教員も3年生のリモート授業の様子を見て、どのように授業をしていくのかを研修することができました。



子どもたちがいない教室で国語の授業をするK教諭



教材も共有して見る事ができました



他の教員も不測の事態に備え授業の様子を見て研修しました